

5. 言葉遣い

言葉を単に道具として使うと『言葉使い』になってしまいます。

心のお遣いとして、気持ちを伝えることが言葉遣いの条件です。わかりやすい、丁寧な言葉で明るく話しましょう。

！話し方のポイント

- 声** … 明るく、相手に聞こえる大ききさで
- 表情** … 笑顔でいる時が最も明るく響きます
- 言い方** … はっきり、最後まで話しましょう
- 話す心** … 相手の立場に合わせて
- 敬語** … 人間関係に潤いをもたらします

言葉遣いは心遣い

敬語には

「相手を立てる尊敬語」「自分を控えめに言う謙譲語」「丁寧に表現する丁寧語」があります。

敬語の持つ不思議な力には「私を大切にしてくれている」「敬意を払ってくれている」というような感じを与えます。

『習うより慣れろ！』耳で覚え、口に出してマスターしよう。